

学校図書館スタッフと連携した 学校図書館教育の充実



「学校図書館スタッフと共に」

新宿区立花園小学校長 小澤 幸雄

言語活動の充実は、学力向上と豊かな心の育成にかかわる大切な教育課題です。言語活動を重視した指導により、豊かな感性や思考力、表現力を高めるとともに、体験的な活動や問題解決的な学習を通して子ども一人ひとりの実践的な学習態度・能力を育成することができます。

この言語活動を重視した指導を支える大きな柱として、学校図書館の充実・活用があります。新宿区では今年度より、小・中学校の全図書館に学校図書館支援員を配置し、学校図書館スタッフの充実を図りました。これにより、児童・生徒への読書案内やレファレンス（資料・情報探しの支援）等学校図書館を活用したさまざまな学習活動の展開が期待されています。

私たち新宿区立学校の教職員は、この学校図書館スタッフと連携・協力して、学校図書館を活用した授業改善を進め、生きる力の根本である思考力・表現力の育成を目指したいと考えます。

学校図書館教育推進委員会では、「魅力ある学校図書館」「授業で活用する学校図書館」「読書に親しむ学校図書館」を柱として、学校図書館スタッフと連携した具体的活動をリーフレットにまとめました。このリーフレットを参考に、学校図書館スタッフとの協働を進め、児童・生徒に「生きる力」を育成していただきますようお願いいたします。

新宿区教育委員会

利用しやすい図書館をめざして

新宿区立大久保小学校

学校図書館スタッフが週2日常駐し、読書活動を広げるためにさまざまな工夫をしています。

● 掲示の工夫

学校図書館スタッフが掲示物を作成、毎月更新しています。低学年から高学年まで、多くの子どもたちに好評です。

新しい本を紹介するコーナー



手作り感があつたかい！
季節の本のコーナー



必要な本が、
すぐ探せる！



● 配架の工夫

子どもたちが選びやすい棚の高さに設定しています。また、日本十進分類法も子どもに分かりやすい形で表示しています。

絵本の棚は、低学年が見つけやすいように、背の低い書架を利用

新宿区立西早稲田中学校

学校図書館スタッフが週3日常駐し、生徒の読書活動をサポートしています。

● 新着本の紹介

図書館前を通りかかり、目に留めて…廊下の展示用書架では新着本を紹介



● 文庫本の整理

9類（文学）の文庫本を回転書架にまとめています。

読みたい本が探しやすく、取り出しやすい。



● 閲覧席は2種類

利用者が目的に合わせて選択

個別の閲覧席

グループで作業もできる
閲覧席



調べ学習や集中して
本を読みたい人には
最適です。



利用者はどの書架からも閲覧席に一直線に座れます。動線が単純！

分類表示により、求める資料が探しやすい！

コーナー展示のスペースにも活用

図書館のひみつをさぐる

授業で活用する学校図書館 —— 新宿区立戸塚第一小学校



1 教科 ▶ 第2学年 国語 (話す・聞く)

2 活用資料 ▶ きみたちは、「図書館たんていだん」(光村図書 2年生 下)

3 実践概要 ▶ (全6時間)

① 学校図書館スタッフから「図書館たんていだん」に任命され、いくつかの指令を受けながら図書館の秘密を探り、まとめたことを発表するという学習の見通しをもつ。

② **指令1** グループごとに学校図書館の図書館地図を作ってほしい。

白地図をもとに、棚の様子やそこに置かれている本の種類を白地図に書き込み、図書館地図を作成して、図書館の秘密を探る。

③ **指令2** 頼まれた本を探し出し、図書館地図に書き込んでほしい。

図書館地図をもとに本を探し、地図に書き込んでいく。

④ **指令3** 本の分け方や並べ方を調べてほしい。

指令1・2の学習をもとに、本の分け方や並べ方、書架の使い方等、気付いたことをまとめる。

⑤ **指令4** 図書館の秘密を報告してほしい。

調べた図書館の秘密を発表原稿にまとめ、グループごとに報告し合う。



4 活動のポイント

① 探った秘密を学校図書館スタッフに報告する活動により意欲を高める。

② 一人ひとりが自分だけの図書館地図を作成することで、図書館への関心を高める。

③ 学校図書館スタッフを「図書館はかせ」、児童を「図書館たんていだん」という設定にすることで、楽しみながら学習に取り組み、学校図書館スタッフに自然と親しむことができる。

5 学校図書館スタッフとの連携

① 学校図書館スタッフが「図書館はかせ」となり、指令を出す役になる。

② 学校図書館スタッフは、児童のインタビューに応える。



6 留意点

① 地図に書き込むことができない書名や著者名は付箋を付けたり余白に書いたりさせる。

② 時間と人数を考慮し、小グループでの発表形式にする。

1年生にブックトークをしよう

授業で活用する学校図書館 —— 新宿区立落合第六小学校



1 教科 ▶ 第3学年 国語（話す・聞く）

2 活用資料 ▶ わたしたちの学校行事（光村図書 3年生 上）

3 実践概要 ▶ 全10時間

1 学校図書館スタッフにブックトークをしてもらう。

☆1年生にブックトークする
楽しい活動名が決定



私たちが、やって
みたい。1年生にし
てあげよう。



2 1年生がどんな本に興味があるのか、インタビューをする。

学校図書館スタッフに

1年生の担任に

1年生に



3 インタビューの内容を踏まえ、グループで紹介したい本を話し合っ

1年生の好きな本
が分かったよ！

▼テーマを決める

▼おすすめの本を探す

▼ブックトークの分担をする



昔話だから、
紙芝居で紹介
しよう。

4 ブックトークの発表原稿
を書き、練習をする。

5 1年生にブックトークをする。

☆1年生からのお礼のお手紙
が届く。



学校図書館スタッフにも
アドバイスをもらう。

3年生が紹介した本は、1年生の教室の前のブックトラックに
置いているので、1年生が喜んで読んでいます。

図書館レファレンスコーナー

読書活動の推進

新宿区立新宿中学校



1

設置の目的

- 1 レファレンスコーナーを設置し、生徒の深い興味をより満たすことを目的とする。
- 2 学校図書館スタッフの支援を受け、いつでも生徒が必要な情報、書籍を提供できるようにする。
- 3 図書館を身近なものにし、学校図書館活用の推進につなげる。

2

活動のポイント

- 1 学校図書館スタッフに授業で紹介した本を知らせ、生徒が図書館に行った時に、学校図書館スタッフに聞けば手に入る状態にしておく。
- 2 生徒は、あるテーマについて深く調べるためにはどのような資料があるか、学校図書館スタッフに相談することができる。

3

学校図書館スタッフとの連携

- 1 教員は、学校図書館スタッフに、あらかじめ資料を必要とする単元の大まかな内容を伝える。学校図書館スタッフは、生徒が相談をしに来た時に対応できるように適切な資料を用意する。
- 2 図書館の蔵書の充実を図るため、教科の教員と連携して選書リストを作成する。



図書ボランティアの活動

読み聞かせ活動

新宿区立牛込第三中学校



1

実践概要

- 1 月に1回程度、昼休み（13：10～13：25）に行う。
- 2 数冊の絵本を広げたり、読み手を交代したりしてその都度、展開の仕方を変えていく。
- 3 図書ボランティアの読み聞かせ後、生徒同士が感想をその場で述べ合ったり、次回の読み聞かせの本をリクエストしたりする。



2

活動のポイント

- 1 年度初めに保護者対象として図書ボランティアを募集する。（用紙の作成等も含め窓口はスクールコーディネーターが行っている。）
- 2 読み聞かせの図書の選定においては、生徒の興味・関心を高めるために、紙芝居にしたり、季節に合わせたりするなど工夫をしている。

3

学校図書館スタッフとの連携

- 1 学校図書館支援員が読み聞かせの図書の選出会議に参加し、選出の協力をしている。
- 2 読み聞かせのポスターの作成は図書ボランティアが行うが、図書委員会の生徒が関わるときは、生徒の参加を募っている。

学校図書館の年間計画

委員会との連携

新宿区立落合中学校

	学校図書館スタッフ	委員会活動	
1 学 期	<ul style="list-style-type: none"> 年間活動計画会議・作成 図書利用カード進級作業 1年生図書館ガイダンス（4月） 選書・発注の支援、受け入れ業務 新着図書紹介・配架作業  <p>▲次の新着図書が来るまでの特設コーナー</p> <ul style="list-style-type: none"> 学習支援 （修学旅行・女神湖移動教室・総合的な学習の時間の資料準備・団体貸出手続き、返却） 環境整備 図書館便り発行（毎月） 除籍計画・除籍候補図書の選定 <p>季節の読みもの展示</p>  <p>▲夏休みに向けて</p>	<ul style="list-style-type: none"> 前期活動目標・計画（4月） リクエスト図書の呼び掛け お薦め図書ポスター作成  <p>▲図書館前の廊下に掲示</p>	<p>昼休み 貸出・返却 書架整理</p>
			<p>未返却者リスト 作成・呼び掛け</p>
<p>●</p> <ul style="list-style-type: none"> 図書館の開放が昼休みのみのため、返却のタイミングを逃す生徒が多く、昨年度から返却棚を入りに設けました。 図書委員、学校図書館スタッフが返却処理をします。未返却図書が減りました。 			
2 学 期	 <p>▲季節の掲示（入り口ドア）</p> <ul style="list-style-type: none"> 選書・発注の支援、受け入れ業務 新着図書紹介・配架作業 	<ul style="list-style-type: none"> 前期委員会反省・引き継ぎ（9月） 後期活動目標・計画（10月） リクエスト図書の呼び掛け お薦め図書ポスター作成 <p>※前期作成のお薦め図書は、歴代図書委員作成のお薦め図書ホルダーにファイルします。</p>	

学校図書館スタッフ

委員会活動

2
学
期

- 学習支援
(総合的な学習の資料準備・団体貸出手続き、返却)
- 環境整備
- 季節の読みもの展示
- 図書館便り発行 (毎月)



- 図書リサイクル (10月・落中発表会)
※落中発表会とは、いわゆる学芸発表会のこと

除籍図書のリサイクルとして落中発表会で展示し、生徒・保護者・地域の方に提供しています。廃棄する図書が減りました。

- 読書駅伝 (10月)



▲学級毎にページ数をグラフにして掲示

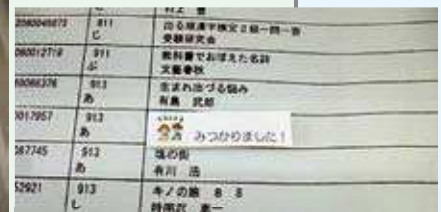
- 読書月間を設定し、朝読書を含む期間中全ての読書活動を対象として取り組みます。
- 毎週末、図書委員がクラスの集計をして掲示します。
- 箱根駅伝コースを1ページ10メートルに換算して進みます。
- 全校で優秀クラスの表彰を行います。
(読書賞)

3
学
期

- 選書・発注の支援、受け入れ業務
- 新着図書紹介・配架作業
- 学習支援
(総合的な学習の資料準備)
- 環境整備
- 季節の読みもの展示
- 図書館便り発行 (毎月)
- 蔵書点検 (3月)



▲不明図書の呼びかけ



図書館を1週間閉鎖して行います。昼休み、放課後等図書委員と学校図書館スタッフが分担して作業します。不明図書は全体へ周知し、返却を呼びかけます。

- 年度末整備

- 後期委員会反省 (3月)

学校図書館の運営・活用にあたっての役割例

● 主に担当 ● 状況により担当

全校で組織的・計画的に、学校図書館を活用する姿勢が大切です。



図書館経営	学校図書館担当者以外の教職員	司書教諭・学校図書館担当教員	学校図書館支援員・スクールスタッフ	学校図書館ボランティア
学校図書館経営案の立案	●	●	事例提示	—
学校図書館運営計画の立案	●	●	事例提示	—
学校図書館利用指導年間計画の立案	●	●	事例提示	—
学校図書館活用計画のとりまとめ	計画作成	●	事例提示	—
情報メディア活用計画立案	●	●	事例提示	—
児童図書委員会の指導	●	●	事例提示	—
学校図書館活動の点検・評価	●	●	●	—
広 報	●	●	●	●
図書資料の選定	リクエスト	選定委員 ●	選定委員	—
図書購入	—	校内報告・発注 ●	支 援	—
図書資料の払い出し	提 案	校内報告・指示 ●	提案・作業	作 業
図書資料の受け入れ・装備・配架	—	(指示・決定) ●	作業・指示 ●	作 業
図書資料の修理	—	—	●	●
ファイル資料の収集	●	●	●	—
ファイル資料の保存	●	●	●	—
紙ベース以外の資料の収集	●	●	●	—
紙ベース以外の資料の保存	●	●	●	—
施設設備・備品の管理	—	●	●	—
予算とその執行	●	●	提 案	—
ボランティア対応	●	●	●	—

図書館奉仕

	学校図書館担当者以外の教職員	司書教諭・学校図書館担当教員	学校図書館支援員・スクールスタッフ	学校図書館ボランティア
図書資料の分類	—	●	●	—
学校図書館利用指導	●	●	支 援	—
教員向け情報提供	—	●	●	—
学習資料の取り寄せ	●	●	●	—
レファレンスサービス読書相談	●	●	●	—
目録の作成	—	●	●	—
展示・掲示	●	●	●	—
季節の飾り	—	—	●	●
貸出返却	●	●	●	●
督 促	●	●	●	●

読書指導

	学校図書館担当者以外の教職員	司書教諭・学校図書館担当教員	学校図書館支援員・スクールスタッフ	学校図書館ボランティア
読書指導 読書活動の計画立案	●	●	事例提示 資料準備	—
読書活動の実施	●	●	読み聞かせ ゲストティーチャー等	読み聞かせ ゲストティーチャー等
図書の紹介・案内	●	●	●	●

各教科等の指導

	学校図書館担当者以外の教職員	司書教諭・学校図書館担当教員	学校図書館支援員・スクールスタッフ	学校図書館ボランティア
児童への情報活用指導	●	●	支 援	—
教員への情報提供	—	●	●	—

- 司書教諭・学校図書館担当教員…………… 学校図書館活用・読書活動の推進・指導、諸計画の立案、図書委員会指導等、教諭としての職務にあたる。
- 学校図書館支援員・スクールスタッフ…………… 学校図書館の整備、読書案内、資料面での学習支援等、図書館の専門職としての職務にあたる。
- 学校図書館ボランティア…………… 読み聞かせや学校図書館整備の仕事等、できることをできる時間に行い、学校の教育活動に協力する。
- ※学校図書館スタッフ…………… 学校図書館支援員、スクールスタッフ、学校図書館ボランティア

平成25年度学校図書館教育推進委員会

- | | |
|--------------------------|------------------------|
| 委員長 小澤 幸雄 (花園小学校長) | 副委員長 赤沼 保江 (牛込第一中学校長) |
| 委員 井口 美由紀 (大久保小学校副校長) | 委員 寺島 京子 (牛込第三中学校副校長) |
| 委員 長野 千夏子 (落合第六小学校主任教諭) | 委員 鳥海 尚子 (西早稲田中学校主任教諭) |
| 委員 渡邊 成啓 (戸塚第一小学校教諭) | 委員 松下 祐太 (新宿中学校教諭) |
| 事務局 小川 三和子 (学校図書館アドバイザー) | 事務局 細田 儀広 (教育支援課指導主事) |

問い合わせ先▶新宿区教育委員会事務局 教育支援課 電話 03-3232-1053